

# 剣道

- 1 主 催 新潟県中学校体育連盟
- 2 共 催 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 新発田市教育委員会  
(公財) 新潟県スポーツ協会 新発田市スポーツ協会 (一財) 新潟県剣道連盟  
新潟日報社
- 3 主 管 下越地区中学校体育連盟 新発田市中学校体育連盟
- 4 後 援 新発田市
- 5 期 日 令和7年7月12日(土)・13日(日)
- 6 日 程 (1) 7月12日(土) 第1日目 団体戦  
開場 8時00分  
竹刀検量 8時15分～  
役員代表者会議 9時30分  
開始式 9時45分  
競技開始 女子団体戦(決勝まで) 10時00分  
昼食休憩 12時30分  
競技開始 男子団体戦(決勝まで) 13時30分  
競技終了・表彰式 16時00分  
(2) 7月13日(日) 第2日目 個人戦  
開場 8時00分  
竹刀検量 8時15分～  
役員代表者会議 9時30分  
開始式 9時45分  
競技開始 女男個人戦 10時00分  
個人戦表彰 13時30分
- 7 会 場 新発田市カルチャーセンター  
〒957-0054 新発田市本町4丁目16-83
- 8 競技種目 (1) 男子:団体戦・個人戦  
(2) 女子:団体戦・個人戦
- 9 参加資格 (1) 団体戦:各地区で選抜(男子:上4・中8・新8・下4、女子:上4・中8・新8・下4)された24チーム。  
(2) 個人戦:各地区で選抜(男子:上8・中16・新16・下8、女子:上8・中16・新16・下8)された48名。  
※ 他競技で県大会(夏季大会)へ出場する選手は、出場できない。
- 10 競技規則 (1) (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」及び令和7年度(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項による。  
更に、以下を含めた試合・審判の方法とする。  
① (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判・運営要領の手引き」(令和6年9月1日改訂)  
② 『令和7年度(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部 審判員共通認識事項』(令和6年10月1日)  
(2) 試合方法

## ① 団体戦

- ア トーナメント方式で優勝、2位、3位を決定する。また、3位同士による北信越大会出場決定戦を実施する。
- イ 決勝戦まで、試合は3本勝負、時間は3分、勝負の決しない場合は引き分けとする。
- ウ 勝者（チーム）が決しない場合は、任意の代表者による代表者戦を1本勝負、時間は3分、勝敗が決しない場合は、延長を2分ずつ区切って行い、勝敗が決するまで行う。この場合の任意の代表者については、補員を含めた登録選手7名の中から代表者を選び、再出場を認める。

## ② 個人戦

- ア トーナメント方式で順位を決定する。ただし、5位同士による北信越大会出場決定戦を行う。
- イ 3分3本勝負、勝敗が決しない場合は、勝敗が決するまで延長戦を2分ずつ区切って行う。

※延長戦については、熱中症への対応を考慮し2分ずつ区切って以下のように行う。

- 試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5分）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5分）】 ⇒  
⇒ 試合の繰り返す

## （3）選手変更

団体戦の選手変更については①②の通りである。個人戦については、選手変更はできない。

### ① 選手の補充登録

- ア 申し込み以降に、けが・病気等の理由により、出場できない選手・補員が生じた場合には、その選手・補員の登録を抹消し、新たに補員の補充をすることができる。この場合には、監督会議の席上で許可を得ること。
- イ 選手を変更する場合は、補員からとする。

### ② 補員の起用

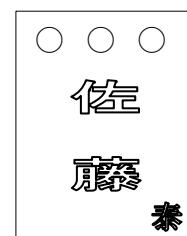
- ア 補員を起用する場合は、選手変更を試合前までに試合場係に届けること。
- イ 補員の起用は、交代者の位置とする。交代者の再出場は認めない。
- ウ 上記『イ』により、補員を使い切った後に選手の欠員が生じた場合は、その対戦は不戦敗になる。

## （4）特別規定

- ① 出場選手は、下記の要領で布製の名札を着用する。黒または紺地に白文字とし、学校名（県名禁止）、または地域クラブ活動名、氏名を明記する。
- ② 学校名の場合は「中」と表記（中等学校は、□□中等、○○義務学校は○○義務、など）すること。
- ③ 地域クラブ活動の場合は、その団体名等を表記すること。
- ④ チーム名は横書き、姓は縦書きとし、同姓の選手がいるときは、名前の頭文字を入れること。解釈として、別の選手であることが確認できること。

## （5）その他

- ① 化学繊維竹刀の使用を認める。
- ② アイガード、ポリカーボネート面の使用を認める。
- ③ 面マスクまたはシールドの使用を義務付ける。



## 11 登録人員

（1）団体戦：監督1・コーチ1・マネージャー1 各地区で選抜されたチーム

（2）個人戦：監督1・コーチ1 各地区で選抜された選手

※ 監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。

※ コーチは、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。

※ マネージャーは、当該校の校長・教員・部活動指導員・生徒とする。

※ 校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「県大会への外部引率者の特例細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。

## 12 参加申込

- (1) 県大会の出場資格を得たものは、地区大会の終了後、所定の用紙等（新潟県中体連HPからダウンロード）を提出してもらうので、準備して大会に参加すること。
- ① 申込書（職印必要）
  - ② 参加料（1人 1,000 円 \*補員を含む登録選手全員 \*マネージャーは不要）
  - ③ 参加料納付書
  - ④ 宿泊申込書 ※必要な場合のみ
  - ⑤ 指導者承認書 ※必要な場合のみ
- (2) 出場チームは、6月26日（水）までにメールで①申込書（職印なし）を添付して、上越市立城東中学校 佐藤 泰之（[satoyasu@jorne.or.jp](mailto:satoyasu@jorne.or.jp)）に送信する。

## 13 その他

- (1) 試合規則・審判規則・試合運営に関すること

### ① 竹刀について

- ・ 竹刀の検量を行う。次の基準による。

	性別	中学生
長さ	男女共通	114cm以下
重さ	男性	440g以上
	女性	400g以上
太さ	男性	先端部最小直径：25mm以上 ちくとう部最小直径：20mm以上
	女性	先端部最小直径：24mm以上 ちくとう部最小直径：19mm以上

○ 竹刀先革の先革の長さは50mm以上とする。

○ 柄革は、滑り止めや模様等のない無地のもので白色とする。

- ・ 不正竹刀を使用した場合は、発見した時点でその選手の負けとする。既得本数は認めない。団体戦の場合、この不正竹刀を使用した選手は、次試合以降も最後まで試合に出場することができない。その場合、補員の起用を認めるが、補員の起用ができない場合は、そのポジションは欠員とする。不正竹刀とは「ビニールやセロテープをまいた竹刀」「異物を挿入した竹刀（異物とは先革のゴム、柄頭のちぎり、鉄片以外の物）」「既定の長さを超える竹刀、重さ・太さの基準に満たない竹刀」「検印等のない竹刀」等を指す。

### ② つばについて

- ・ 革色または白色、直径9cm以下のものを使用する。それ以外の鍔を使用した場合は、その場で替えさせる。

### ③ つるについて

- ・ 弦の色は白または黄色が望ましい。

### ④ 剣道具装着について

- ・ 剣道着や袴への校名や校章の刺繡は、大きさや色を含め華美にならないように配慮する。袴の裾には校章やワッペンを張り付けない。また、校名、校章などの刺繡やワッペン以外はつけない。
- ・ 面紐の長さは、結び目より40cm以内とし、色は赤系統など華美な色は禁止する。
- ・ 面乳革は、大きさ、色、模様を含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。
- ・ 目印は、幅5cm・長さ70cmのものを着用する。

### ⑤ 試合場について

- ・ 役員、審判員、監督、コーチ、マネージャー、選手、補員以外は試合場に入れない。その際はIDカードを着用する。
- ・ 男子の競技中は、女子選手は試合場に入れない。同様に女子の競技中は、男子選手は試合場に入れない。

#### ⑥ 観戦・応援について

- ・ 監督席に座るのは、原則として監督のみとする。ただし、自チームの試合が重なり、監督が監督席に座れない場合は、コーチが代理監督として監督席に座ることができる。
- ・ 団体戦での先鋒・大将戦は監督・選手ともに選手席で正座をして観戦する。個人戦においての監督も同じとする。
- ・ 選手交代の際のよけいな動作（握手・胸突きなど）は禁止する。
- ・ 試合場内で、円陣でのパフォーマンスや団体での礼の際のパフォーマンスは禁止する。
- ・ 選手席への時計の持ち込み、サイン等の指示や試合者への声援はしてはならない。応援は拍手のみとする。
- ・ 試合場内への応援旗、部旗、その他試合に關係の無い物の持ち込みは禁止する。

#### ⑦ 水分補給について

- ・ 勝敗が決するまで行う延長戦においては、2分ずつ区切って行い、延長2分×4回ごとに5分間の面を外しての休息・給水を設けるが、選手の状況を見て審判主任・主審が判断して、休憩を設けたり、給水をとらせたりする場合がある。その際は、指定された場所での給水を認める。

#### ⑧ 監督とコーチの服装について

- ・ 監督、コーチの服装は白ワイシャツ、グレー（無地）ズボンまたはスカート、エンジのネクタイ、紺色の靴下とする。

#### ⑨ 組み合わせ・座席表・事前連絡について

- ・ 組み合わせについては、抽選終了後、新潟県中体連のHPに掲載する。事前連絡や座席表についても隨時UPされるので確認すること。

### （2）全国大会・北信越大会出場権について

- ① 本大会は、全国中学校剣道大会（団体戦：男女各1チーム、個人戦：男女各2名）、北信越中学校総合競技大会剣道大会（団体戦：男女各3チーム、個人戦：男女各6名）の予選会をかねる。
- ② 本大会終了後、北信越大会の申込受付を行う。出場資格を得たチームの監督は必要書類を準備して必ず参加すること。
- ③ 災害等で大会が開催できない場合は、下記の方法で順位決定を行う。
  - 1) 団体戦は各地区大会1位のチームから抽選で決定する。
  - 2) 個人戦は各地区大会1位の選手から全国大会出場2名を抽選で決定する。各地区大会1位の残り2名は北信越大会に出場する。各地区大会2位の選手から北信越大会出場2名を抽選で決定する。